

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 トレイダーズホールディングス株式会社
 コード番号 8704 URL <http://www.tradershd.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金丸 勲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 新妻 正幸

TEL 03-4330-4700

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	742	△50.3	738	△50.4	△441	—	△452	—	△357	—
26年3月期第2四半期	1,494	7.9	1,490	7.9	68	△50.4	23	△74.3	7	△92.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △435百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 23百万円 (△78.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△6.51	—
26年3月期第2四半期	0.18	0.17

(注) 当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	14,018	—	621	—	—	4.2
26年3月期	14,893	—	1,044	—	—	6.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 590百万円 26年3月期 1,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,810	△29.5	△560	—	△530	—	△520	—	△9.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	54,851,782 株	26年3月期	54,851,782 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	14,400 株	26年3月期	14,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	54,837,382 株	26年3月期2Q	44,536,629 株

(注)当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動に加え、夏場の天候不順の影響等から個人消費の一部に弱さが見られたものの、政府の経済政策や金融政策により企業収益及び雇用情勢は着実に改善傾向にあり、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外景気は米国を筆頭に先進国で緩やかな回復傾向が続いたものの、米国の金融緩和縮小による影響、中国その他新興国経済の減速懸念、世界的な地政学的リスクの高まり等もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

外国為替市場におきましては、平成26年2月から8月半ばまで、相場の膠着状態が続き、米ドル/円は1米ドル=101円台から104円台前半の非常に狭いレンジで推移しました。8月下旬、米金融政策に関するイエレンFRB議長の発言を契機に米国の早期利上げ観測が台頭し、長期金利が上昇に転じたことで、急速な米ドル高が進行し、当第2四半期末は1米ドル=109円65銭で取引を終了しました。

また、当第2四半期におけるユーロ相場は、ウクライナ問題、ユーロ圏経済指標の悪化、及び欧州中銀による予想外の利下げ等により、対ドルでは9月下旬に約2年ぶりの安値を記録したものの、対円では底堅く、1ユーロ=135円台後半から141円台前半で推移した後、当第2四半期末は1ユーロ=138円49銭で取引を終了しました。

このような市場環境のもと、当社グループは、子会社トレーダーズ証券株式会社において、『みんなのFX』(外国為替証拠金取引)及び『みんなのバイナリー』(外国為替オプション取引)、そして今年5月にサービスを開始した『みんなのシストレ』(外国為替証拠金取引)を主軸として事業活動を行ってまいりました。当第2四半期連結累計期間における『みんなのFX』の顧客取引量は、外国為替市場が非常に値動きの乏しい状況が長期化したため大きく落ち込み、トレーディング損益は712,634千円(前年同期比49.5%減)と前年同期を大きく下回りました。受入手数料等を合わせた営業収益合計は前年同期比752,157千円減少し742,052千円(前年同期比50.3%減)の計上に留まりました。

一方、販売費及び一般管理費は、外国為替取引事業の収益に連動するシステム利用料が減少したことに伴い不動産関係費が前年同期比250,938千円減少し324,449千円(前年同期比43.6%減)となり、広告宣伝費、支払手数料等の減少により取引関係費が前年同期比51,642千円減少し318,933千円(前年同期比13.9%減)となったため、合計額は前年同期比242,422千円減少し1,180,110千円(前年同期比17.0%減)の計上となりました。その結果、営業損益は441,314千円の営業損失(前年同期比509,483千円減)となりました。

また、営業外収益は、償却債権取立益45,978千円の計上により48,087千円(前年同期比894.3%増)となり、営業外費用は支払利息21,459千円、持分法による投資損失27,166千円及び投資事業組合運用損10,064千円の計上により59,026千円(前年同期比18.5%増)となりました。その結果、経常損益は452,253千円(前年同期比475,466千円減)の経常損失となりました。

特別利益は、投資有価証券売却益98,399千円及び金融商品取引責任準備金戻入2,401千円を計上し、特別損失は、『みんなのFX』及び『みんなのバイナリー』の取引システムリプレイス等に伴う固定資産除却損1,100千円及び利用価値が減少したソフトウェア等の減損損失2,683千円を計上しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の四半期純損益は、357,014千円(前年同期比364,891千円減)の四半期純損失となりました。

なお、外国為替取引事業の当四半期末における顧客口座数、預り資産は以下のとおりとなりました。

外国為替取引事業	顧客口座数	232,791口座	(前連結会計年度末比	14,526口座増)
	預り資産	13,484,393千円	(前連結会計年度末比	229,737千円減)

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して875,528千円減少し、14,018,447千円となりました。これは主に、顧客からの預り金及び外国為替受入証拠金の減少に伴い顧客分別金信託が282,000千円減少したこと、カウンターパーティーへの差入証拠金が減少し外国為替差入証拠金が313,446千円減少したこと、及び投資有価証券の売却及び持分法による投資損失の計上等により投資有価証券が145,474千円減少したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して453,084千円減少し、13,396,645千円となりました。これは主に、顧客からの預り金が176,000千円及び外国為替受入証拠金が65,375千円減少したこと、並びに借入金の返済により短期及び長期借入金が41,597千円減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して422,444千円減少し、621,801千円となりました。これは主に、当第2四半期連結累計期間の四半期純損失が357,014千円となったこと、及び投資有価証券の売却によりその他有価証券評価差額金が78,590千円減少したこと等によります。

②連結キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は、97,734千円の収入超過となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失355,235千円及び投資有価証券売却益98,399千円の計上に対して減価償却費52,020千円、投資事業組合運用損10,064千円及び持分法投資損失27,166千円が加算され364,383千円の減少要因となったものの、カウンターパーティーに対する外国為替差入証拠金が313,446千円減少したこと及び外国為替取引の未決済受取額の減少によりトレーディング商品勘定が157,228千円減少したこと等の増加要因により資金が増加したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は、108,529千円の収入超過となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入105,957千円等により資金が増加したものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は、67,368千円の支出超過となりました。これは主に、借入金の返済41,597千円及びファイナンス・リース債務の返済25,753千円等の支出により資金が減少したものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して138,447千円増加し486,386千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年7月29日に公表いたしました平成27年3月期通期連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	347,939	486,386
預託金	12,824,167	12,543,667
顧客分別金信託	12,817,000	12,535,000
その他の預託金	7,167	8,667
トレーディング商品	162,020	255
短期差入保証金	653,900	340,453
外国為替差入証拠金	653,900	340,453
その他	170,463	76,880
貸倒引当金	△43	△0
流動資産計	14,158,446	13,447,642
固定資産		
有形固定資産	133,154	101,488
建物（純額）	28,625	32,015
器具備品（純額）	11,593	10,121
車両運搬具（純額）	1,008	504
リース資産（純額）	88,815	58,846
建設仮勘定	3,110	—
無形固定資産	247,705	255,797
ソフトウェア	9,808	157,000
その他	237,897	98,797
投資その他の資産	348,759	199,000
投資有価証券	266,295	120,820
長期立替金	463,116	458,471
その他	77,896	72,006
貸倒引当金	△458,548	△452,297
固定資産計	729,619	556,286
繰延資産		
開業費	5,910	14,518
繰延資産計	5,910	14,518
資産合計	14,893,975	14,018,447

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	13,639	9,102
預り金	184,063	7,864
顧客からの預り金	176,180	180
その他の預り金	7,883	7,684
受入保証金	12,657,903	12,592,527
外国為替受入証拠金	12,657,903	12,592,527
短期借入金	252,233	232,035
1年内返済予定の長期借入金	40,000	40,000
リース債務	63,013	53,938
未払法人税等	9,872	7,550
その他	247,463	143,832
流動負債計	13,468,188	13,086,852
固定負債		
長期借入金	300,100	278,700
退職給付に係る負債	15,146	17,357
リース債務	31,500	9,845
その他	31,879	3,377
固定負債計	378,625	309,279
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	2,914	513
特別法上の準備金計	2,914	513
負債合計	13,849,729	13,396,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,270,186	3,270,186
資本剰余金	2,537,078	2,537,078
利益剰余金	△4,861,908	△5,218,923
自己株式	△3,148	△3,148
株主資本合計	942,208	585,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,439	4,848
為替換算調整勘定	745	427
その他の包括利益累計額合計	84,184	5,275
新株予約権	15,699	29,156
少数株主持分	2,154	2,176
純資産合計	1,044,246	621,801
負債・純資産合計	14,893,975	14,018,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業収益		
受入手数料	79,270	14,857
トレーディング損益	1,411,489	712,634
金融収益	2,375	2,560
その他	1,075	12,000
営業収益計	1,494,210	742,052
金融費用	3,509	3,257
純営業収益	1,490,701	738,795
販売費及び一般管理費		
取引関係費	370,575	318,933
人件費	355,582	340,489
不動産関係費	575,387	324,449
事務費	31,062	51,582
減価償却費	46,557	52,020
租税公課	18,445	62,549
その他	24,921	30,086
販売費及び一般管理費合計	1,422,532	1,180,110
営業利益又は営業損失(△)	68,168	△441,314
営業外収益		
受取利息及び配当金	387	1,490
還付加算金	289	105
為替差益	3,621	45
償却債権取立益	—	45,978
その他	538	468
営業外収益合計	4,836	48,087
営業外費用		
支払利息	24,415	21,459
投資事業組合運用損	—	10,064
資金調達費用	17,600	—
持分法による投資損失	7,407	27,166
その他	368	335
営業外費用合計	49,792	59,026
経常利益又は経常損失(△)	23,212	△452,253
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	29,449	2,401
投資有価証券売却益	—	98,399
その他	4,556	—
特別利益計	34,005	100,801
特別損失		
固定資産除却損	—	1,100
事業整理損	41,090	—
減損損失	—	2,683
特別損失計	41,090	3,783
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,128	△355,235
法人税、住民税及び事業税	8,251	1,740
法人税等合計	8,251	1,740
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	7,876	△356,976
少数株主利益	—	38
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,876	△357,014

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	7,876	△356,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,369	△78,590
為替換算調整勘定	—	△334
その他の包括利益合計	15,369	△78,925
四半期包括利益	23,246	△435,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,246	△435,923
少数株主に係る四半期包括利益	—	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,128	△355,235
減価償却費	46,557	52,020
償却債権取立益	—	△45,977
固定資産除却損	—	1,100
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△98,399
投資事業組合運用損益(△は益)	△403	10,064
減損損失	—	2,683
事業整理損	41,090	—
持分法による投資損益(△は益)	7,407	27,166
資金調達費	17,600	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△18,941	△6,295
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△29,449	△2,401
受取利息及び受取配当金	△387	△1,490
支払利息	24,415	21,459
トレーディング商品の増減額	39,543	157,228
顧客分別金信託の増減額(△は増加)	△543,000	282,000
立替金の増減額(△は増加)	9,556	6,527
短期差入保証金の増減額(△は増加)	412,861	313,446
預り金及び受入保証金の増減額(△は減少)	152,645	△241,574
その他	120,443	△45,966
小計	296,068	76,356
利息及び配当金の受取額	341	1,032
利息の支払額	△22,349	△22,091
法人税等の支払額	△2,528	△3,540
償却済債権の回収	—	45,977
事業整理損の支払額	△5,659	—
事業譲渡損の支払額	△21,000	—
その他	△142	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,730	97,734
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,952	△3,901
無形固定資産の取得による支出	△66,171	△24,620
投資有価証券の取得による支出	△31,500	—
投資有価証券の売却による収入	2,000	105,957
貸付けによる支出	△30,000	—
貸付金の回収による収入	1,000	40,000
その他	△3,135	△8,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,760	108,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△82,500	△20,000
長期借入金の返済による支出	△21,579	△21,597
社債の発行による収入	482,400	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△29,632	△25,753
その他	—	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	348,687	△67,368
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△448
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	457,657	138,447
現金及び現金同等物の期首残高	444,573	347,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	902,230	486,386

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。